

第 8 章

労働委員会活性化に向けた取組

第8章 労働委員会活性化に向けた取組

近年、雇用形態の多様化による非正規雇用労働者の割合の増大や、労働者に長時間労働等の過酷な労働を強いられるブラック企業の社会問題化等により、労働を取り巻く環境は大きく変化しており、その中で生じる労使紛争もより複雑化、多様化している。

こうした中で、労働委員会が労使紛争の未然防止や早期、円満な解決のためにその役割をより一層発揮できるよう、労働委員会活性化に向けた取組を行った。

1 広報・周知活動

(1) 電話、来所等による労働相談の窓口を周知するため、テレビ・ラジオ30秒スポット放送（県政広報枠により随時放送）等により広報した。

[30秒スポット放送画面]



(2) 「労働困りごと相談会」を7月、10月及び12月に実施するとともに、当該相談会の開催について次のとおり広報した。

- ・現地相談会を開催する近隣の市町村に対し、直接、職員が訪問し広報誌への掲載を依頼
- ・全国の労働委員会が10月を「個別労働紛争処理制度」周知月間として周知・広報

- 10月に、イオン福島店及びイオン郡山フェスタ店で街頭啓発活動を実施（10月15日（土）実施。県公式マスコットのキビタンを起用し、広報用ティッシュを配布）

[広報用ポケットティッシュ]



- 地元新聞の県政広報枠に案内を掲載

[掲載実績]

新聞名	掲載年月日	告知内容
福島民報 福島民友	H29. 7. 5 H29. 7. 3	第1回労働困りごと相談会開催のお知らせ
福島民報 福島民友	H29. 10. 20 H29. 10. 19	第2回労働困りごと相談会開催のお知らせ
福島民報 福島民友	H29. 12. 12 H29. 12. 9	第3回労働困りごと相談会開催のお知らせ

- 市町村広報誌、各種情報誌等に案内の掲載を依頼

[掲載実績]

掲 載	告 知 内 容	延べ掲載数
市町村広報誌	第1～3回労働困りごと相談会開催のお知らせ	21市29町20村
各種情報誌	第1～3回労働困りごと相談会開催のお知らせ	14誌

- ふくしま FM放送局の「キビタンスマイル～ふくしまから チャレンジはじめよう。～」（7月4日、10月13日、12月8日、それぞれ午後5時半から放送）に職員が出演して広報

- 関係機関（労働局、労働組合、経営者協会等）へ広報依頼

- ・県が包括連携協定を締結しているスーパー・コンビニエンスストア等にポスターを掲示

告知内容	店舗
第1回 労働困りごと相談会	イトーヨーカドー (福島店、平店)
第2回 労働困りごと相談会	ローソン(県内137店舗) ファミリーマート (県内172店舗)
第3回 労働困りごと相談会	イトーヨーカドー(福島店) ヨークベニマル(浜田店、門田店) イオン(福島店、郡山フェスタ 店、白河西郷店、相馬店、い わき店、広野店)



〔相談会広報用ポスター(10月開催)〕

(3) 広報啓発用ののぼり旗を作成し、労働困りごと相談会において開催場所に設置するほか、自治会館正面玄関等に常時設置し、広報を行った。



2 研修会等の開催

委員の研修として、 総会の開催に合わせ講師(委員又は外部講師)による講演や諸会議の議題の検討を行った。

[講師による講演実績]

年月日	演題	講師
H29. 1. 24	民事調停、少額訴訟等について	福島簡易裁判所 簡易裁判所判事 三井 憲人 氏
H29. 2. 28	運輸部門の地球温暖化対策	小泉 長平 委員 (使用者委員)
H29. 3. 28	民事事件の流れ ～交通事件を題材として～	槇 裕康 委員 (公益委員)
H29. 5. 23	労組活動の取り組み ～強い製造工場を築くために～	高橋 由紀子 委員 (労働者委員)
H29. 6. 27	福島労働行政について	福島労働局 労働紛争調整官 池田 英徳 氏
H29. 7. 25	女性活躍・ダイバーシティの推進 ～私にとっての起業・崖っぷちからの道～	石山 純恵 委員 (使用者委員)
H29. 8. 22	労働相談で知っておきたい 労災・雇用・社会保険の基礎知識	福島県社会保険労務士会 社労士会労働紛争解決センター福島 センター長 久井 貴弘 氏
H29. 11. 28	有期契約労働者に関する諸問題 ～第1回：労契法18条・19条を中心に～	福島大学行政政策学類 准教授 長谷川 珠子 氏

3 ワークルール出前講座の実施

就職前の大学生、高校生などを対象に、労使紛争の未然防止を図るため労働に関する基本的な知識（ワークルール）を講義するワークルール出前講座を実施した。

(1) 開催実績

	場所	月日	講師	受講者数
1	県立修明高等学校鮫川校	H29. 2. 14	坂路 芳知 委員 (労働者委員)	15名
2	帝京安積高等学校	H29. 2. 15	吉高神 明 委員 (公益委員)	372名
3	県立保原高等学校（定時制）	H29. 2. 15	高橋 由紀子 委員 (労働者委員)	32名

	場 所	月 日	講 師	受講者数
4	県立郡山商業高等学校	H29. 2. 21	星 逸朗 委員 (使用者委員)	250名
5	県立テクノアカデミー浜	H29. 2. 22	鈴木 三男 委員 (労働者委員)	55名
6	県立平工業高等学校	H29. 2. 23	小泉 長平 委員 (使用者委員)	160名
7	県立安達東高等学校	H29. 2. 24	八巻 由美 委員 (労働者委員)	65名
8	県立白河第二高等学校	H29. 3. 6	坂路 芳知 委員 (労働者委員)	44名
9	国立大学法人福島大学	H29. 6. 9	槇 裕康 委員 (公益委員)	231名
10	県立テクノアカデミー会津	H29. 6. 14	穴澤 耕二 委員 (使用者委員)	35名
11	県立大沼高等学校	H29. 10. 17	穴澤 耕二 委員 (使用者委員)	110名
12	国立大学法人福島大学	H29. 11. 15	伊藤 宏 会長 (公益委員)	78名
13	公立大学法人会津大学短期大学部	H29. 11. 22	穴澤 耕二 委員 (使用者委員)	37名
14	県立農業総合センター農業短期大学校	H29. 11. 29	坂路 芳知 委員 (労働者委員)	46名
15	県立保原高等学校 (定時制)	H29. 11. 29	高橋 由紀子 委員 (労働者委員)	44名
16	県立いわき翠の杜高等学校	H29. 12. 1	小泉 長平 委員 (使用者委員)	45名
17	福島東稜高等学校	H29. 12. 6	八巻 由美 委員 (労働者委員)	190名
18	県立テクノアカデミー郡山	H29. 12. 8	田母神 正広 委員 (労働者委員)	61名
19	県立平商業高等学校	H29. 12. 14	小泉 長平 委員 (使用者委員)	145名
				計 2,015名受講

ワーカルール出前講座の実施状況

	高 校	専門学校	大 学	その他の	合 計
平成27年	7 1,196名	3 163名	3 89名	1 76名	14 1,524名
平成28年	7 876名	3 132名	3 283名	1 80名	14 1,371名
平成29年	12 1,472名	3 151名	4 392名	0 0名	19 2,015名

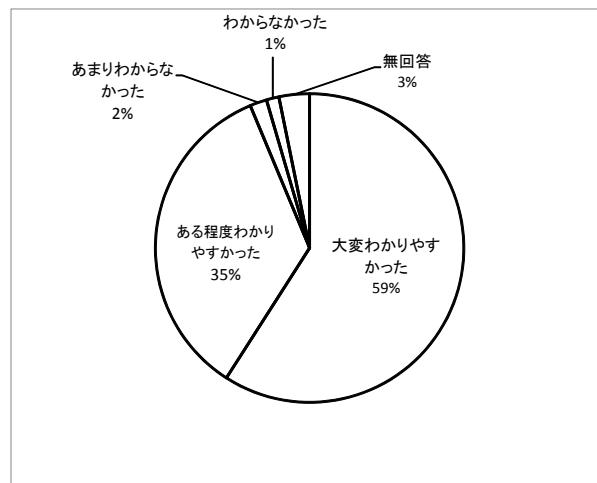
(注) 表中上段が実施回数、下段が受講者数となっている。

(2) アンケート結果

受講者アンケートでは、①「大変わかりやすかった」が59%、②「ある程度わかりやすかった」が35%と合わせて94%となっており、高い評価を得ている。

ワーカルール出前講座を受講した学生や生徒からは、「今後、アルバイトや就職活動、就職する上でとても役立つ内容だった。」「労働法から仕事をするまでの心遣いまで、就職後に役立つ知識を得ることが出来た。」「労働について困ったことがあった時は、一人で悩まずに相談すれば良いことがわかった。」「働く側と雇う側のコミュニケーションの大切さを学んだ。」などの感想が寄せられた。

[アンケート結果]



注 左グラフは、平成29年の全受講者数2,015名のうち回答があった1,972名における回答の割合を表す。

(3) 出前講座の副読本として、「ワークルール出前講座」を作成した。



[ワークルール出前講座の様子]



国立大学法人 福島大学
(H29. 11. 15 講師：伊藤会長)



県立テクノアカデミー郡山
(H29. 12. 8 講師：田母神委員)



県立郡山商業高等学校
(H29. 2. 21 講師：星委員)



県立保原高等学校（定時制）
(H29. 11. 29 講師：高橋委員)